

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年7月14日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年7月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【海生物処理建屋周辺の脱水汚泥保管ローリータンクの仮置き掲示更新手続きの不備について】 当社社員がパトロール時に、海生物処理建屋周辺に置かれている脱水汚泥を保管したローリータンク(※)の仮置き表示について、「仮置き申請中」から半年以上更新されていないことを確認。 原因は、当社監理員が協力企業から当該タンクを「常設設備」として申請する方法について相談を受けた際、手続きに時間を要すると想定し、一時的に「仮置き申請中」を掲示。 その後、申請を失念していたものと推定。 今後、原因の調査および再発防止対策を検討予定。</p> <p>※ローリータンク:樹脂製の移動用仮設タンク</p>	GⅢ	7月8日